

平成21年 7月 6日

集中豪雨を想定した情報伝達避難訓練のための まち歩きマップ作成

このたび、香川大学では、地域の方々と協力して集中豪雨を想定した情報伝達避難訓練を8月2日（日）に計画しています。

集中豪雨は、局所的に突然激しい雨が降ることをいい、浸水の被害をもたらします。予想をはるかに上回る突然の災害であるため、行政の防災対策がとりにくいことがあります。そのため、状況を的確に判断して、事前に自主的な対策をとることが求められています。

今回は、上記の情報伝達避難訓練の事前準備として、実際に地域を歩いて、浸水した際の危険箇所を確認し、防災マップを作成します。

現地調査には、香川大学工学部生も参加し、子どもたち、保護者の方々と一緒に歩きます。

できるだけたくさんのお子様にも、ご参加いただきたいと考えております。

1. 日時

7月12日（日） 9：00～12：00頃

2. 集合場所

高松市二番丁コミュニティーセンター

3. 参加料

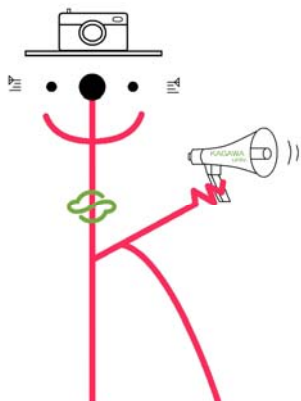
無料

4. 主催

二番丁コミュニティー協議会、扇町・幸町自治会、香川大学工学部、香川大学危機管理研究センター

5. 備考

ご来場の際は、公共交通機関等をご利用くださるようお願いします。



➤ 問い合わせ先

香川大学工学部 准教授 野々村 敦子

(香川大学危機管理研究センター)

〒761-0396 香川県高松市林町2-2-17-20

TEL 087-864-2146

E-Mail: nonomura@eng.kagawa-u.ac.jp